WondersLab

COMPANY INTRODUCTION

AIを「現場で働かせる」AXパートナー

WondersLab

企業の働き方を、AIで設計し、連携させ、運用します。

設計　連携　運用



2021年設立 · TIPS選定 · ISO 9001 · Inno-Biz
Microsoft協業 最優秀 · Mercedes-Benz Autobahn

WHY | REALITY CHECK

AIを導入したのに、なぜ変わらないのか？

GLOBAL · MIT NANDA 2025

企業GenAIパイロットのうち、測定可能な損益効果がなかった割合

95%

公開AIプロジェクト300件超を分析 · The GenAI Divide



40%+

2027年末までに中止が予測される
エージェント型AI案件

61% »6.7%

韓国の生成AI導入率
→ 組織への浸透率

69.5% »12.5%

韓国のAI導入率
→ 定着率

AI導入率は上がっても、成果として定着した組織は少数です。

ツールの導入 ≠ 働き方の変革

出典：MIT NANDA「The GenAI Divide: State of AI in Business 2025」· Gartner（2025.06）· 2026年下半期 AXトレンドレポート（韓国の企業関係者2,078名）

WHY | THE REAL PROBLEM

AI導入の本当の課題は、技術ではなく働き方にあります。

「デモは見事でも
現場では使われない」

BOTTLENECK 01

業務を知らずにつくったAI

現場で未活用

業務の流れに合わないAIは
デモでしか動かず、現場では
結局使われません。

当社の答え

→ 働き方を設計

「部署別のチャットボット、
全社の成果はなし」

BOTTLENECK 02

部署ごとにつくったAI

システム分断

既存システム・データと連携して
いないAIは部署内で孤立し、
全社の成果につながりません。

当社の答え

→ システム連携

「納品して6か月後、
誰も使っていない…」

BOTTLENECK 03

納品で終わるプロジェクト

運用不在

構築後の運用・改善体制が
なければ、時間とともに
誰も使わなくなります。

当社の答え

→ 運用まで共に責任

HOW | WHO WE ARE

WondersLabは、働き方の設計から始め、AIで本当の課題を解決します。

コンサルティング型の詳細診断から、運用まで責任を持つAXパートナーです。

Wonder

設計

より良い方法を問います

→ 業務を分解し、AIの出番を見つけます

Works

連携

現場で機能させます

→ 既存システムとつながる流れを構築

Lab

運用

日々の業務に定着させます

→ 運用で改善し、資産として蓄積

これからは、AIを同僚として採用を

Local AX Operating Partner

HOW | WONDERSLAB METHODOLOGY

AXの出発点は、導入企業の理解と業務分解です。

まず業務を分解し、AIと人の役割を定めます。



PHASE 01

業務分解

業務観察・データ分析でAIの適用箇所を特定

- 期間：2〜4週
- 成果物：業務分解マップ

PHASE 02

役割と境界の定義

エージェントの役割・連携構造と人の確認ポイントを定義

- 期間：2〜4週
- 成果物：エージェント設計書

PHASE 03

PoC先行

PoCで成果を確認した方法のみを展開

- 期間：4〜8週
- 成果物：成果レポート・Go/No-Go

PHASE 04

全社展開

教育・運用体制でチームの成果を全社へ展開

- 期間：4〜8週
- 成果物：運用ガイド・モニタリング

HOW | HUMAN × AI

WondersLabはすべての工程で、人とAIの間に、最も重要な境界を引きます。

AIは効率を、人は判断と責任を担います — 最終責任は常に人にあります。

受付
収集

AI一次処理 (AI)
分類・下書き・マスキング
分析・要約・データ整理

人の確認 (HUMAN)
判断・承認・例外対応
最終責任は人に

履歴蓄積
結果反映

確認結果をAIに戻し、品質を高める学習ループ



人が関与する3つの方式

承認型 · SCREENING
AI一次審査・マスキング → 担当者が確定

例外対応型 · AI CONCIERGE
AIが根拠付きで回答 → 例外は担当者へ

最終判断型 · GEO AGENT
AIがテーマ提案・下書き → マーケターが公開前確認

HOW | CONNECT

AIと既存システムの
連携まで見据えて

顧客視点の
ワークフローを
実現します。

- 既存システムはそのまま、流れは一つに
- 閉域網・オンプレミス環境に対応
- 人の確認ポイントまで一つの流れで



● 実際の運用画面・生産/出荷データ連携の製造業務アシスタント（サンプルデータ）

14:30に確認しました。

3番ラインの進捗が遅れているため、出荷予定の製品Cを先にご確認ください。

本日の生産状況

ライン	品目	計画	生産実績	進捗率
1番ライン	製品 A	8,000個	6,800個	85%
2番ライン	製品 B	5,000個	4,250個	85%
3番ライン	製品 C	4,000個	2,600個	65%

出荷前の確認

製品Cは18:00出荷予定で、残りの生産量は1,400個です。

生産日報 09.04　出荷計画 09.04

14:30

● CONNECTED WORKFLOW : 既存システム・AI・人を一つの流れに

既存システム・データ	WondersLab ワークフロー	現場の働き方
ERP	マルチエージェント連携	Web・メッセンジャー
MES	匿名化・権限管理	担当者の確認・承認
グループウェア	外部LLM・オンプレミス	履歴蓄積・改善
文書・規程・DB		

既存システムとデータはそのまま、AIが働く流れだけを新たに設計します。

HOW | CUSTOMER ASSET

成果物はすべて

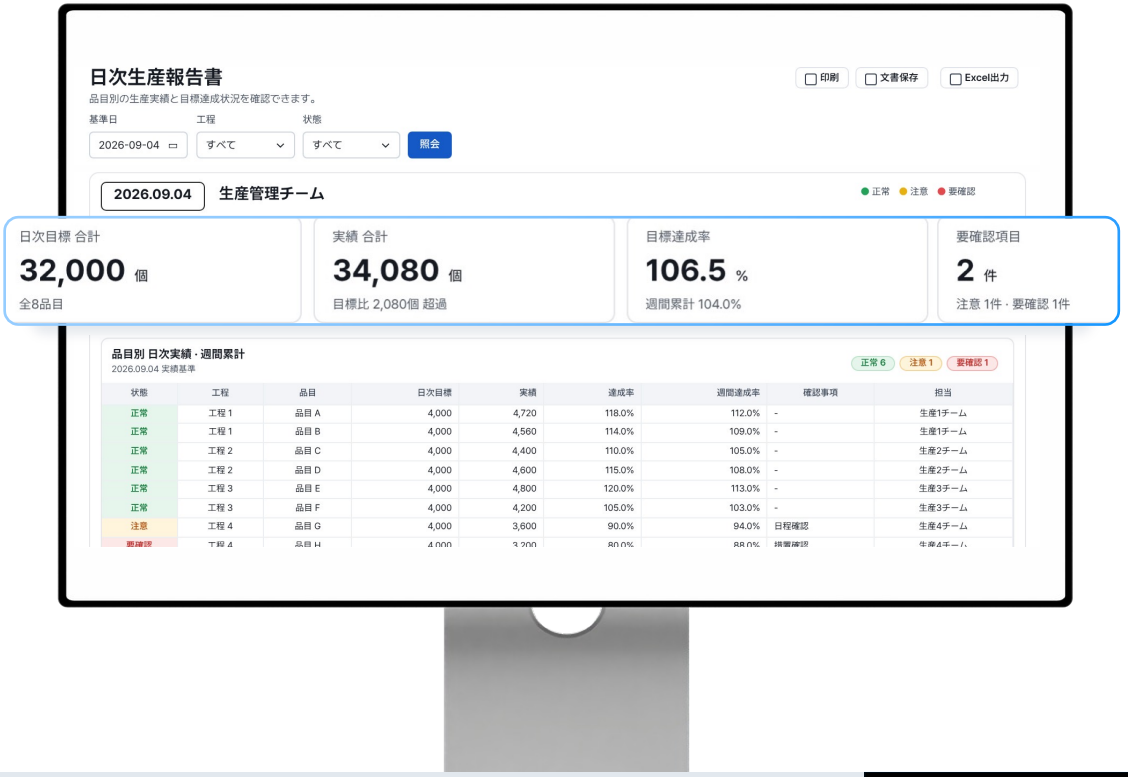
お客様の資産として残ります。

業務マップから運用履歴まで、
拡張可能な構造で実装します。



原本・PII・マッピング情報は
お客様の社内環境に保管

外部には匿名化テキストのみ送信



↻ 改善 LOOP　運用履歴が業務マップに戻り、使うほど良くなります。

業務分解マップ
次の課題で
再利用

エージェント設計書
他部署・他業務へ
横展開可能

稼働するシステム
毎日回る
業務そのもの

運用体制・履歴
使うほど精度 ↑
次の改善の出発点

PROOF | TRACK RECORD

WondersLabは市場で すでに成果で証明しています。

6業種
公共・製造・法務・コンテンツなど

3製品
実運用・公認試験で検証

公共・書類審査

Screening

手作業の書類審査
→ AI一次審査・担当者が確定

482 件

実運用で処理・3機関で継続導入

- 審査精度：98〜100%
- マスキング時間：80〜95%↓
- 事業検討コスト*：50%↓

閉域網・オンプレミス

Master AI

外部AI利用不可
→ 社内AIを導入

8/8 項目

KCL試験 全項目クリア

- 公認実測：1,390件
- Taskマッチング精度：99.8%
- PIIマスキング：100%

ブランド・マーケティング

GEO Agent

検索露出
→ AIに引用されるブランド

1→5 ブランド

同一企業内で拡大

- 輸出開始：JAPAN
- 東京ワークショップ：50社
- カスタマイズ展開：5業種

信頼の根拠 | 2021年設立 | TIPS選定 | Microsoft協業 最優秀 | Mercedes-Benz Autobahn | ISO 9001 | Inno-Biz

※ 公共審査の実運用・KCL試験（試料 Master v1.1、2026.07.27~08.25）など、実際の運用・検証結果に基づく　* 事業検討コスト：公共審査AX導入事業の実績に基づく

PROOF | PORTFOLIO

現場で検証された製品が、すでに活用され変化を生み出しています。

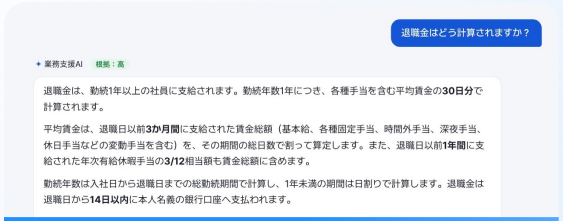
全事例・ソリューション
Webサイトで見る →

Screening

手作業の書類審査 → AI一次審査・担当者が確定

継続導入	3機関
審査精度	98〜100%
実運用検証	482件





AI Concierge

散在する規程 → 根拠のある回答

顧客窓口・ヘルプデスク



GEO Agent

検索露出 → AIに引用されるブランド

ブランド拡大・日本輸出



Master AI Appliance

外部AI不可の環境 → 社内AI導入

KCL試験 8/8 クリア



Manufacturing AI Pack

手作業の報告 → 一つの運用フロー

製造現場で構築・運用

実際の画面・申請企業の書類審査 - AI判定 + 判定ルール + 担当者による確定（サンプルデータ）

START | HOW TO START

お客様は必要な分だけ始め、検証された成果をもとに拡大します。



すべては診断・教育・ワークショップから

• 構築型
AI Solution
業務システムを個別構築

新たな領域・業務課題に適用
診断・企画・開発・連携

検証済み構造

• 製品型
AI Product
検証済み構造の標準化

実績ある製品を標準として適用
標準の設置・設定・教育・連携

サブスク化

• SaaS型
AI Platform
連携・運用・拡張

監視・バージョン・費用・ポリシー管理
構築後も継続的に改善

WHERE TO START

状況別のおすすめ起点

お客様の現状に合わせて
最小の一歩からご提案します。

使い道がわからない
→ 診断・ワークショップ

自社の業務が特殊
→ AI Solution

実績ある製品を早く
→ AI Product

構築後の運用が心配
→ Master AI Platform

データを社外に出せない
→ On-Premise

SUMMARY | THE DIFFERENCE

差を生むのはAIではなく、AIを働かせる仕組みにあります。

	1 業務分解 DECOMPOSE	2 境界設計 HUMAN IN THE LOOP	3 システム連携 CONNECT	4 継続運用 OPERATE	5 顧客資産化 ASSET
一般的なAI導入	ツール・技術選定から始めます	AIにすべて任せるか、一切使いません	部署ごとにつくった単独のチャットボット	納品とともにプロジェクトも終了	報告書・文書だけが成果物として残る
WondersLab AX	業務を理解し、分解から始める	AIは効率、人は判断と責任	既存システムと一つのワークフローに	モニタリング・改善で成果を守ります	使うほど蓄積され広がる資産

AIを導入するのではなく、AIが働く仕組みをつくります。

まずは診断から始めましょう。

WondersLab

You Experience Wonder at Work

We Work Wonders

Step 01.
ご相談
1日以内に担当者を配置

Step 02.
診断ワークショップ
業務分解・AI適用箇所の抽出

Step 03.
PoC提案
範囲・期間・費用を提示

何が必要か未定でも、問題ありません

診断から始めましょう。

自社の診断を相談する
お問い合わせページへ